

図書館かがわ

香川県立図書館報 第104号

発行日 2014.7.1

Library Kagawa

ISSN 1344-5464



国立国会図書館 デジタルコレクション

<http://dl.ndl.go.jp/>

このサイトで国立国会図書館のデジタル化資料が検索できます。

見たいタイトルを事前に決めておいていただくと、来館時に円滑にご利用いただけます。

6台のインターネット端末機でご覧いただけます。
ご利用の際には、AVカウンターでお申込みください。



入手困難な絶版資料など国立国会図書館デジタル化資料131万点が、 香川県立図書館でもご利用いただけます。

国立国会図書館がデジタル化した約131万点の図書や雑誌などが、香川県立図書館で閲覧・複写ができるようになりました。

131万点の内訳は、明治期から昭和43年までの図書約50万点や、明治期以降の古典籍など約2万点、平成12年までに発行された雑誌約67万点、平成3年から12年までの博士論文約12万点です。これらは、国立国会図書館でしか閲覧できないものでした。

香川県立図書館の資料貸出カードをお持ちの方なら、どなたでも利用できます。著作権法の範囲内で複写もできます。どうぞご利用ください。

講師の先生に教わりながら、
フラワーアレンジメントに
取り組み、素敵な作品がで
きました！



人形劇



おはなし会



「こども読書まつり」を開催しました。

香川県立図書館では、毎年「こどもの読書週間（4月23日～5月12日）」にあわせて、「こども読書まつり」を開催しています。子どもが本や読書に親しむきっかけとなるおはなし会やかみしばい会のほか、手品ショーや影絵、工作などがあり、図書館を利用したことのない子も楽しんでもらえるような行事です。

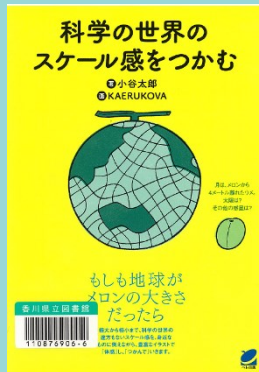
今年の「こども読書まつり」では、母の日にちなんでフラワーアレンジメント教室をはじめて開催しました。家族や幼稚園の先生など、自分の大切な人にプレゼントを作るとあって、どの子も熱心に取り組んでいました。このほか全部で7つの行事に、たくさんの子どもと保護者のみなさんが参加してくれました。

これからも、本や読書に親しむきっかけとなり、県立図書館を身近に感じていただけるような機会を作っていきたいと思います。

この本オススメです！

～図書館の本棚からピックアップ～

「科学の世界のスケール感をつかむ」
小谷太郎／著、KAERUKOVA／画
(ベレ出版) 2013. 9
(請求記号：4040/K55)



自然現象を身近な
もので「体感」

地球の直径は約12,700kmと聞いても、どれくらい大きいのかピンときません。私たちは地球を手にとれず、地球全体を見渡すこともできず、その大きさを体感できないためです。

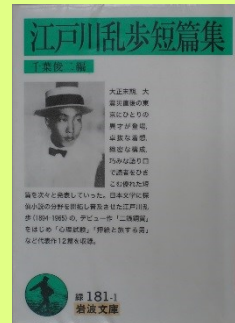
この本では、現代科学が解明した世界、手に取れないものや見ることのできないものをイメージできるように、それぞれにぴったりのスケールで考えます。大きいスケールのものは小さく、小さいスケールのものは大きくします。

例えば、地球は1億分の1の大きさに縮めます。「もしも地球がメロンの大きさだとするなら、月はウメの実です。ウメの実にはメロンの周りを1カ月かけてめぐります。」頭の中にメロンの地球が浮かんできませんか。太陽は、直径14mの気球くらいの大きさになります。

次は、「もしも花粉の粒が100トンの飛行機の重さだったら・・・」人の細胞もだいたい同じ重さですが、インフルエンザウイルスは、それでも数gの虫くらいの重さしかないそうです。

星の重さや原子核の大きさ、山の成長や光の速さなど、極大から極小まで、スケールを日常生活に置き換え、イラストを使って分かりやすく解説しています。自然現象を身近なもので「体感」できる楽しい科学の本です。

「木馬は廻る」 江戸川乱歩／著
(「江戸川乱歩短篇集」に収録)
(岩波書店) 2008. 8
(請求記号：I9136/E1)



人生は回転木馬？！
しみじみ味わい深い哀愁

今年平成26年は江戸川乱歩生誕120年ということで、「木馬は廻る」を紹介する。この作品は乱歩だが、少年探偵も猟奇殺人も出てこない異色の作品だ。

舞台は大正時代の浅草の木馬館。主人公は50歳代の生活に疲れたラップ吹きの男。メリーゴーランドのBGMを生演奏しているわけだ。彼は妻子持ちだが同僚の切符売りの18歳の少女にほのかな恋心を抱いている。貧乏な彼女にプレゼントを買ってやりたいが、彼もまた貧乏。そんなある日、若い男が彼女に近づく。彼女も満更でもなさそうで彼は面白くない。ところがその男は彼女のポケットに封筒をそっと入れ立ち去る。ラブレターだと思ったラップ吹きがその封筒を彼女に気づかれないようにかすめ取ると、その中には10円札が10枚入っていた・・・ここから何か事件が？と思いきや何も起こらない。男はその金で彼女にプレゼントを買ってやると宣言したものの、不正の金を使うこと、年甲斐もなく小娘に夢中になること、古女房や3人の子供のことなどが彼の頭の中で渦巻き、判断する気力もなくなった彼が物語の最後にとった行動とは？

なんといっても、たった19ページの作品なので、ドラマチックな展開は期待しないでいただきたいが、微妙に可笑しく、なんとも味わい深く、もの悲しい結末が心に沁みる。同じところをグルグル廻るだけの回転木馬は冴えない人生を象徴しているのかも。

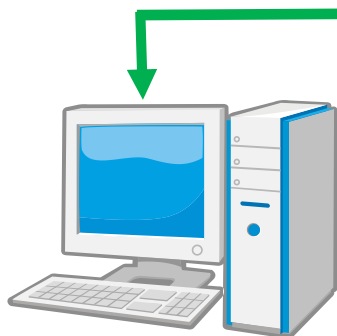
D1-Law.com(第一法規法情報総合データベース)を導入しました！**Q. どんなものなの？**

A. 『現行法規』『判例体系』『法律判例文献情報』の3つのデータベースから構成されています。一度の検索で全てのデータベースが調べられる“横断検索”も可能です。

Q. どんなことができるの？

A. 当館所蔵の『現行法規総覧』(100冊以上！)や『判例体系(第二期)』(300冊以上！)から目的の部分を探し出すのはとても大変でした。

D1-Law.comで調べると、法律の制定・沿革や施行・改正された日や箇所なども瞬時に判るし、関連する判例や法律判例文献情報(法律の本、雑誌、新聞など約60万件！)も紹介してくれます。

**Q. どうやって調べるの？**

A. レファレンスカウンターの端末でお調べしますので、司書に声をかけてください。調べたい法律や判例の名前やキーワード(裁判所名、判決が出た日付、重要な単語)を使って、検索します。

なお、印刷・ダウンロードはできませんので、ご了承ください。

平成25年度 香川県立図書館の統計データがまとまりました！

	開館日数	入館者数(人)		* 個人貸出(冊)	
		合計	1日平均	合計	1日平均
平成25年度	297	495,394	1,668	908,623	3,059
平成24年度	298	527,150	1,769	954,239	3,202
増減	▲ 1	▲ 31,756	▲ 101	▲ 45,616	▲ 143

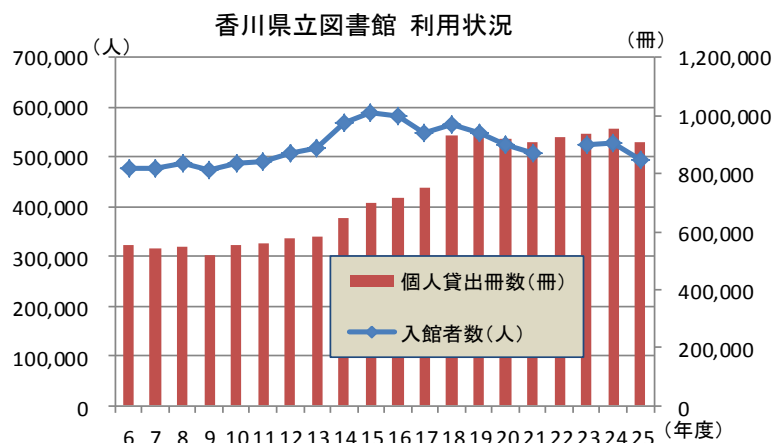
* 団体貸出と図書館への貸出を除いた、個人の利用者への貸出冊数

県立図書館は、平成6年3月28日に林町に開館して、今年、20周年を迎えました。右図は、開館から、昨年度までの利用状況のグラフです。

入館者数は、昨年度、14年ぶりに、50万人を割り込みました。

一方、個人貸出冊数は、平成17年12月に改正されて以来、毎年90万冊を超える貸出しが続いています。

今年度、県立図書館は開館20周年記念事業としてさまざまな企画を予定しています。どうぞ、ご期待ください！



* 平成22年度の入館者数は機器の故障により、未測定

※詳しい統計データは香川県立図書館ホームページをご覧ください。 <http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

編集・発行 香川県立図書館

〒761-0393 高松市林町2217-19 (香川インテリジェントパーク内)

TEL 087-868-0567 FAX 087-868-0607

<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>